

家畜感染症学会学術集会の開催案内

第9回家畜感染症学会学術集会が下記のとおり開催されますので、ご案内します。

記

1. 日 時：令和元年 12 月 6 日（金）13：00～17：15（12：00 受付開始）

7 日（土）9：00～16：30（8：30 受付開始）

2. 会 場：北海道大学農学部大講堂（農学部本館 4 階）

〒060-0809 札幌市北区北 9 条西 9 丁目

<https://www.hokudai.ac.jp/bureau/property/agr/>

3. テーマ： 家畜を薬剤耐性から守る

4. プログラム：

【2019 年 12 月 6 日（金）、13：00～17：15】

1) 大会長挨拶：

鈴木 定彦（北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター センター長）

2) 教育講演：

獣医療や環境における薬剤耐性問題の実態とその対策

臼井 優（酪農学園大学）

3) 推奨研究：家畜生産現場における抗菌剤使用を考える

牛呼吸器病（BRDC）における抗菌剤治療の実際～抗菌剤治療ガイドブックを読み解く～

加藤 敏英（酪農学園大学）

牛乳房炎の診断と治療の考え方～薬剤耐性を考慮した効果的な治療法を模索して～

河合 一洋（麻布大学）

養豚管理獣医師が目指す抗菌剤使用の対応

伊藤 貢（あかばね動物クリニック）

養豚場における抗菌薬使用低減への取り組み

高橋 佐和子（高橋とんとん診療所）

総合討論

4) 意見交換会：（18：00～20：00）

サントリーズガーデン 昊（そら）

<https://suntorysgarden-sora.owst.jp/>

参加費：4,500 円

【2019 年 12 月 7 日（土）、9：00～16：30】

1) 第 8 回学術集会最優秀学術賞紹介

投薬方法と飼養環境の見直しによる養豚場の抗菌剤使用量低減

遠矢 良平（宮崎県農業共済組合）

2) 一般口演（発表 8 分、質疑 4 分）：

一般口演登録締切：11 月 1 日（金）

3) ランチョンセミナー：

4) シンポジウム：牛の異常分娩と分娩事故による感染症を科学する

子牛の感染症対策は分娩から

加藤 肇（北海道ひがし農業共済組合）

牛の分娩に伴う子宮内および腔内感染 - その病態が受胎性に及ぼす影響

大澤 健司（宮崎大学）

子牛が病気になる前に～今日から現場でできること～

宿澤 光世（根室農業改良普及センター）

総合討論

5) 2018 年度学会活動報告：

6) 第 9 回学術集会最優秀学術賞発表ならびに表彰式：

7) 閉会挨拶：

加藤 敏英（家畜感染症学会会長、酪農学園大）

5. 参加費：事前登録 正会員 5,000 円 賛助会員 5,000 円

非会員 8,000 円 学生 1,000 円

当日登録 正会員 6,000 円 賛助会員 6,000 円

非会員 9,000 円 学生 1,000 円

* 事前登録締切：11 月 29 日（金）